

家庭ごみの有料化に反対する署名

金沢市長 山野 之義 様

年 月 日

◇ 要請趣旨 ◇

金沢市は、家庭ごみの収集の有料化を検討しています。しかし 2016 年 3 月の議会では、実施にむけた条例案は提案されませんでした。

これは、私たち「市民の会」の運動や、市民の間に広がっている有料化への反発、一方的に導入を進めようとする市のやり方への批判などの反映です。

しかし金沢市は有料化の導入を断念したわけではなく、2016 年度にはごみ行政にかかわる職員が増員され、有料化にかかわる説明会も開催されてきています。

金沢市は「有料化ありき」の考え方をやめ、ごみの減量・再資源化のために何が必要か、市民との協働を推進する立場で、真摯に進めていくべきです。そのためには、古紙回収システムの整備など、やるべきことはまだまだあります。

物価の上昇などで、市民生活はきびしさを増しています。ごみ収集は行政が当然おこなうべき住民へのサービス提供であり、新たな負担増はおこなうべきではありません。

金沢市では、家庭ごみは減少傾向にあります。一人あたり排出量も中核市 43 市のうち 8 位で、少ない量に抑えられています。

有料化をしていなくても、名古屋市や川崎市など、ごみの減量・資源化の推進に成功している自治体もあります。金沢市でも、分別の徹底などやるべき課題は数多くあります。

新たな経済的な負担を求めることなく、ごみ行政の充実を図るよう強く求めます。

◇ 要請項目 ◇

1. 家庭ごみの収集を有料化せず、分別の徹底など、市民と行政の共同によってごみの減量と資源化を推進していくこと。

氏名	住所